

34 期 2018-2019 年度 浜名湖ロータリークラブ週報

例会場：浜名湖レークサイドプラザ 〒431-1424 静岡県浜松市北区三ヶ日町下尾奈 200 TEL・FAX 053-524-1177
E-mail hamanako@hamanako-rc.com HP <http://www.hamanako-rc.com>

例会日：毎週火曜日 12:30～13:30

会 長：田中 信宏 幹 事：近藤 武義 公共イメージ向上委員長：高柳 慎一

第 1578 回例会 2018 年 11 月 13 日(火) 曇 VOL.34 週報 No.17

点鐘：田中 信宏 会長 SAA：佐久間 和子 ソング♪我等の生業

本日のプログラム：創立記念例会

会員数 44 名 / 免除会員数 0 名 / 計算総数 44 名 / 本日の出席数 35 名 / 暫定出席率 79.55%

会長挨拶 * 田中 信宏



皆さん、こんにちは。60 歳を過ぎて、みかん 20Kg のサンテナが重く感じて来ました。

小田和正という歌

手をご存知ですか？元オフコースのメンバーで、現在はソロとして、全国各地でコンサートを行ない、歌の合い間にアリーナを飛び回っており、年齢を感じさせません。先日名古屋でのコンサートに行き、そのエネルギッシュな動きに触れ驚いてきました。1947 年（昭和 22 年）9 月 20 日生まれの現在 71 歳になります。澄みきった高音と清らかなメロディーが好きです。

でも、浜名湖ロータリークラブにはこの人以上に元気な人がいます。皆さん、誰だと思いませんか？浜名湖 RC より多く浜名湖 CC に通い、何回も海外旅行に出かけ、疲れ知らずに動き回っています。まるで回遊魚のようです。1945 年生まれですので、そろそろお年を考えて、セーブすれぱと思うのですが、・・・しばらくはムリなようです。

11 日曜日、湖西市内の外国人小中学生 20 名を招いての「ロータリー Enjoy Day」を国際奉仕委員会メンバーを中心に行いました。菅沼秀介委員長ほか参加者の方のご苦労様でした。内なる国際奉仕として開催しましたが、委員会報告があると思えます。17 日には浜北伎倍 RC 職場訪問 in Mikkabi が

行われます。参加可能の方は申し出て下さい。

本日の例会は、我クラブ 1985 年（昭和 60 年）11 月 4 日創立を記念しての例会です。メンバーにこれまでの歴史や思い出を振り返って、お話をお願いしたいと思います。そして、今後に生かしてほしいです。宜しくお願い致します。

幹事報告 * 近藤 武義

*配布物：

- ・1577 回週報
- ・創立記念例会記念品（どら焼き）

*回覧物：

- ・フリーザーバック注文表

委員会報告

国際奉仕委員会 委員長 菅沼 秀介



・Enjoy Day のお礼
11/11（日）に外国の子どもたち 20 名に参加いただき、無事に開催いたしました。天候にも恵まれ、とてもよい機会になったと感謝のお言葉をいただきました。

スマイル報告

田中 信宏 本日の例会は創立記念例会（S60.11.4）です。今までの歴史と伝統に感謝します！



浜名湖ロータリークラブ 34 期会長のテーマ 『 楽しいロータリーになろう ～楽輪活進～ 』

- 近藤武義 11月11日国際奉仕委員会のご努力により、友情親善を深めるイベントを開催していただきました。当日は知らない人達でしたがフレンドリーに話しかけてくれ、その一言でコミュニケーションが生まれ交流が深まり良い世の中になって行くと思えました。小さな活動の積み重ねが世界平和につながると信じています。それぞれの国の言葉も習慣も違うけど、楽しい一日でした。ありがとうございました。
- 菅沼仁司 創立記念例会おめでとうございました。私は29回目の記念例会となりました。
- 原 三留 今年もあとわずか、がんばりましょう。
- 穴水春男 今日は思い出話をしゃべらせてもらいます。
- 中村二三男 今年もボージョレ・ヌーボーが届く予定です。楽しみです。
- 白井繁充 皆様と共に喜べる創立記念例会に感謝ですね。
- 三島保夫 初めて湖西連峰歩いて来ました。改めて湖西は自然豊かな良い町と思いました。

足をしました。クラブの運営に関わった者がいないため会長・幹事を始め全員が手探りの状況で例会が始まりました。

例会の準備、食事の手配、ビジターの世話等大変だったことを覚えています。週報もレイアウトから、原稿の確保、印刷の手配とこれ又大変でした。当時はデータでの原稿はなく、テープに録音した音声聞いて文字化していました。一週間で完結をしなくてははいけませんので、時間との戦いでした。

話は代わり発足当初の会員は23名、2期目が26名、紆余曲折はありましたが、12期は44名でした。予算も当初は約600万円、8期は約1500万円、12期は約1340万円となっています。ニコニコ奉仕額、慶弔規定の額は当初と何ら変わっていません。34年前の貨幣価値を考えると当時は今より負担が大きかったのでは思います。

何はともあれ例会が本日で1587回となり感無量です。これからも浜名湖ロータリークラブが益々活躍することを願っています。

〇ロータリー歴約20年 中期10期～25期頃

鈴木 亘 会員



・入会 1996.1.16

ロータリー歴22年

中村嘉壽久さんの勧め

で入会しました。例会に出ると、親しく話ができる人もなく中村さんをさがすことが度々ありました。クラブに慣れるまでは推薦者が面倒見てよ・・・そんな思いを持ちました。

オリエンテーションは夫婦での参加が義務、中村二三男さんの教えが今もなお鮮明に記憶に残っています。

ニコニコボックス（スマイル）のメッセージは前向きな気持ちを、欠席や早退など後ろ向きなことは避けて、車を変えた、孫が生まれた等、前向きで会員皆様と分かち合えるようなメッセージにする。お役は「ノー」でなく「はい」が基本でした。

ニコニコボックス（スマイル）のメッセージは前向きな気持ちを、欠席や早退など後ろ向きなことは避けて、車を変えた、孫が生まれた等、前向きで会員皆様と分かち合えるようなメッセージにする。お役は「ノー」でなく「はい」が基本でした。

・12期

中村二三男社会奉仕委員長のもと副委員長に指名されました。オリエンテーションの教えの通り何もわからないまま終わってしまいました。

本日のプログラム 【 創立記念例会 】

浜名湖ロータリークラブが創立して33年が過ぎました。それぞれの当時の思い出をお話していただきました。

〇チャーターメンバー 創立初期1期～12期頃 尾藤 嘉倫 会員



- ・第1回例会創立総会
- ・浜名湖RCの生い立ち
- ・創立時を振り返って
(配布資料参照)

亀松 駿行 会員

「周年記念に寄せて」

1985年（昭和60年）に創立総会が開かれ、「浜名湖ロータリークラブが発



・13期

社会奉仕委員長になりました。(聞いてないよ) ガバナーは山梨県、委員長会議は甲府で2回、IMが浜北RCで行われた。阪神淡路大震災(1995.1.17)がテーマで、地震発生から翌日、12時間かけて救援のキャラバン隊を被災地に送りました。静岡県警のパトカーを先導に、仮設トイレ積載のトラック数台、バキュームカー4~5台、食料、水、毛布、寝袋・シュラフ生活用品を積んだワンボックスカーで編成されました。パトカーが県境を越え神戸まで先導してくれました。県境を幾つ超えたか?愛知、岐阜、京都・・・パトカーが県境を超えることは初めてのことと聞いた。電話は壊滅状態で携帯電話が有効に活用できた。そんな話をした記憶です。スーパーボランティアの尾島春男さんが言う通り、救援ボランティア活動は自給自足が当たり前。本当に素晴らしいです。

中村さんご両名はRCの先輩で、感謝と二三男さんには甘えの気持ちがあります。これからも宜しくお願い致します。ありがとうございました。



穴水 春男 会員

入会して間のない時期にクラブの10周年があり、副幹事としての立場であったが、何もわからない、何もできない自分に大いに戸惑って、誠に苦い思い出として心に残っております。

○ロータリー歴約10年 後期22期~今期



神藤 雅章 会員

2006年に入会し、その当時は言うまでもなく43歳の私が最年少であり、その後も新会員が入会されましたが年上の方ばかりで、先輩でもあるのでいつまでも下っ端の立場でありました。今、入会13年目を改めて振り返ってみますと退会された会員も多くみえましたが、私が入会後に28名もの新会員がいることに驚きを感じています。

私なりにロータリーを率直に言うと、JCと同じような組織体にもかかわらず、実際の事業は理事と委員長だけで行っているケースが多く、委員会に所属しているにも関わらず、ただ毎週火曜日の昼間に例会に出席して豪華な食事を楽しむぐらいのイメージしかありませんでした。まあ、現状に於いても

大して変わっていないのが実情かなと思っておりますが。

最初に四大奉仕の職業奉仕委員長を命じられた際は、メイン事業が職場訪問であり過去にはメンバーないし関連企業にお願いしているケースが多かったようですが、私は迷いもなく、近隣であった日東電工様に飛び込みで訪問したものの心地よく引き受けて頂いたのはいささか驚きましたが、充実した事業ができたかと思っております。

又、2011年のIM主管の際は、事務局長ということで単なる事務方の取りまとめと思って引き受けましたが、時が迫りつつあるにも関わらず誰も動かず、結果事務局がしきって進めなければならぬ事を知らされ、未経験の私には何をすればよいものかと、又今と違い、過去の資料もペーパーでしかなく、進行等の内容資料も何もない状態であった為、殆ど進行から司会者のシナリオまで全部作成しました。オープニングの出締めは唯一メディアに強かった森さんに作成していただき、プロジェクターでの大変素晴らしいオープニングが開催でき、評価も高く、その当時は浜名湖浄化プロジェクトがクラブとしての大きな事業を行っていたので、記念事業も内容が充実したものが出来き、多大なる評価を承ったものと思っております。苦勞をしての事業でしたが、一番ロータリーを実感した時でもありました。だからこそ2018年のIM開催に当たっては若手のメンバーに体験させロータリーを味わってもらい必要性があり、強引に入会して頂いた経緯であります。

又、近隣に於いては幹事職を経験させて頂き、初めてロータリーの運営状態を知ることでもでき、同時に米山奨学生・交換留学生をも体験したことにより仕組みと知識も深まり、ロータリーの構造が少しでも判ったような気がします。

結びに、ロータリーの事業はメンバー全員で参加でき、一丸となって取り組むことができる事業を持つことも大事であり、ロータリーライフを充実させるためにも不可欠であると思っております。



白井 繁充 会員

「創立記念例会に当たって」
昭和60年11月4日を創立記念日として定められ以降毎年11月に創立記念例会を開催し、この地にロータリーができたお祝いとお創立に携われた先輩諸兄が筆舌に尽くし難いご苦勞を

された事に対して感謝の気持ちを続けよう！また、初心を忘れる事が無いように！こんな面を考え乍らロータリー活動に参加させて頂いています。今日は34年の歴史の中で中間の20周年～30周年に大に関わったメンバーとしてお話しさせて頂く機会を頂きました。

私は次の10項目を掲げて振り返りたいと思います。

- 1) 創立の苦しみに思いを赴せ感謝申し上げる
- 2) 創立メンバー27氏に先輩として感謝、中途退会された方にも感謝を忘れず
- 3) 親クラブであります「浜松西ロータリークラブ」様、そして坂本武夫先輩の情熱に感謝
- 4) 第21期に森俊幸氏と一緒に入会させて頂きましたが、三島ロータリークラブの山岡氏の情熱に感謝
- 5) 第25期に会長をされた亀松氏のご厚情・ご指導で幹事を経験
- 6) 第25期～30期の間にクラブメンバーが10名以上減少した危機を経験
- 7) 皆で探ったロータリー衰退の危機
- 8) 第30期会長として30周年を経験し、過去と未来に向けた施策を！
- 9) 具栄作氏の会長就任に尽力
- 10) 佐原功一郎ガバナー補佐の事務局長として第7分区の最後の年を務めさせて頂きました。第5グループとして11RCの結束と順調な歩みを！



活 動 報 告

11月11日(日)「浜名湖ロータリーEnjoy Day」

国際奉仕委員会の企画で開催され、湖西国際交流協会から子ども達を招待し、日本で働く外国人のお話を聞いたりみかん狩り体験をしました。



近隣クラブ 例会変更案内

浜松東 RC

- ・11月23日(金)の例会は、法定休日の為、休会。
※ビジター受付なし

浜松南 RC

- ・11月29日(木)の例会は、特別休会。
※ビジター受付なし

浜松北 RC

- ・11月21日(水)の例会は、夜間例会に変更。
- ・11月28日(水)の例会は、特別休会。
※ビジター受付なし
※ビジター受付：11月21日(水)
11：30～12：30 グランドホテル浜松 1階

浜松西 RC

- ・11月23日(金)の例会は、法定休日の為、休会。
※ビジター受付なし

プログラム案内

11月27日(火) 財団担当プログラム
地区財団プログラムについて。

- 12月 4日(火) 会員選考担当プログラム 理事会
- 12月 11日(火) 年次総会
- 12月 18日(火) プログラム担当プログラム